

デザインアプローチを通じたものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金の 申請体験に関する調査事業公募要領

令和5年5月17日
全国中小企業団体中央会

1. 概要

全国中小企業団体中央会（以下「本会」という。）では、ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金（以下、「ものづくり補助金」とする。）は、平成24年度補正予算から事業を開始して以降、10年以上もの歴史ある事業となっており、その時々時代のトレンドに合わせて制度の改正・見直しをしながら継続実施し、これまで約9万社もの中小企業・小規模事業者等を支援してきた実績がある。

しかし、ものづくり補助金の制度自体が複雑していることに加えて、申請についてはすべからくオンラインとなっているために、プロセスが煩雑化してしまっている懸念がある。

このような課題は、政策的に必要な行動を申請者にとらせる、審査側として必要な情報を不足なく入力させるといったように、いわば制度設計者側の都合から要件や申請システムの構築を行ってきたためではないかとも考えられる。こうした反省に立ち、従来とは違う視点で、実際に補助金を活用する又は活用を検討する中小企業・小規模事業者等のニーズに寄り添い、制度を「つくる人」ではなく、「使う人」の目線に立つべく、観察や実験を重ねるデザインアプローチ手法を用いることにより、中小企業・小規模事業者等やその支援者の活用を容易にするための方策の調査に取り組むこととする。

このため、本事業ではデザインアプローチの手法に精通する委託事業者と連携して、ユーザーの体験向上の観点から、ユーザー理解・申請フローにおける課題を洗い出し、制度設計が抱える潜在的な課題及びUIデザインの見直しの方向性について調査を行う。

2. 事業概要及び委託内容

(1) 委託機関の選定

デザインアプローチ手法を用いることにより、中小企業・小規模事業者等やその支援者の活用を容易にするための方策を取りまとめた報告書を作成するため、民間のシステムリデザインやプロトタイプ構築等に精通した会社・団体を委託先に選定する。

(2) 調査の実施

①現状の補助金申請プロセスに関する分析、②仮説検証のためのワークショップ開催、③システムリデザインに向けたデザイン・プロトタイプ構築、④プロトタイプの検証及びデザインデータを用いたUIデザインルール案の策定

(3) 報告書の作成

上記(2)にて得られた内容を基に報告書にとりまとめる。

3. 委託業務の内容

(別添1) 仕様書のとおりとする。

4. スケジュール

5月17日（水）	委託先公募開始
5月31日（水）	委託先公募締切
6月中・下旬（予定）	採択者公表

※公募説明会及び応募者プレゼンテーションの実施は行いません。

5. 権利関係

著作権は本会に帰属し、使用する権利は全国中小企業団体中央会、独立行政法人中小企業基盤整備機構及び中小企業庁に帰属するものとする。

6. 予算上限金額

3,000万円（消費税込）

7. 企画書の内容

(1) 体裁

日本工業規格A4版（縦・横可）

(2) 記載内容

- ① 調査方針（目的、視点、仮説）
- ② 調査内容及び方法

※次の4項目を盛り込むこと。①現状の補助金申請プロセスに関する分析、②仮説検証のためのワークショップ開催、③システムリデザインに向けたデザイン・プロトタイプ構築、④プロトタイプの検証及びデザインデータを用いたUIデザインルール案の策定

③ 実施スケジュール

④ 実施体制

イ. メンバー構成、実績

ロ. 作業分担

ハ. 管理体制

ニ. 調査体制

ホ. 報告書執筆体制

⑤ 類似業務受注実績

8. 提出書類

- ① 申請書（様式1） 5部（正1部、副4部）
- ② 企画書 5部（うち、製本していないもの1部）
- ③ 見積書（様式2） 5部（正1部、副4部）
- ④ 委託事業を行おうとする機関に関する書類 各4部（うち、製本していないもの1部）
 - イ. 組織並びに事業運営に関する定款等、役員名簿

ロ. 事業報告書等活動の概要

ハ. 前事業年度の決算関係書類、

当該事業年度の収支予算書及び事業計画書（ある場合のみ）

ニ. 会社概要

⑤ 上記①～④の電子データ（Word、Excel、PowerPoint等編集可能なもの）を収録したCD、DVD
又はUSBメモリ 1部

注) 上記提出書類に不備がある場合は審査ができないことから、十分留意のうえ提出すること。また、必要に応じて追加資料の提出及び説明を求める場合がある。

9. 提出期限

令和5年5月31日（水）正午 ※ 下記提出先まで必着のこと（持参不可）。

10. 応募書類提出先

全国中小企業団体中央会 事業推進本部 ものづくり補助金事業部

〒104-0033 東京都中央区新川1-26-2 新川NSビル2階

電話:03-6280-5560

（お問合せはメールにてお願いいたします） r1monohojyo@mail.chuokai.or.jp

11. 選考方法

(1) 評価事項

- ① 調査方針の独自性・適格性
- ② 調査内容及び方法の独自性・実効性
- ③ 実施スケジュールの適格性・実効性
- ④ 実施体制の適格性（メンバー構成・作業分担、管理体制）
- ⑤ 業務遂行能力（実績、調査、執筆体制）
- ⑥ 総合評価（加点項目）
- ⑦ 事業費予算額（見積額）範囲内の適格性

なお、事業費予算額（見積額）の最も安価な業者には、加点を行う。

(2) 選考方法

- ① 選考は、本会が委嘱する専門家および本会事務局等に委嘱し、各評価事項について段階評価する。
- ② 上記「(1) 評価事項①～⑤」までの項目について委嘱した採点者による総合評価を行い、全員の合計点を集計し、①～⑦の合計点数が最も高い点数を取った事業者を採択する。

(様式1)

令和 年 月 日

全国中小企業団体中央会
会長 森 洋 殿

住所
名称
代表者の役職及び氏名 ㊟

デザインアプローチを通じたものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金の
申請体験に関する調査事業 委託事業企画書の提出について

標記の事業を実施したく、下記の関係書類を添えてお届けいたします。

記

1. 委託事業見積額 金 円 (消費税込)
2. 委託事業の内容及び委託事業に要する経費の配分
デザインアプローチを通じたものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金の申請体験に関する調査事業 委託事業企画書のとおり。